

川上社長挨拶

皆さん、お疲れさまです。

10月の取締役会におきまして、平成29年度より社長という大役を務める事になりました川上馨です。

私は、平成13年3月にドライバーとして41歳で入社し、今年で勤続15年となりました。この間、皆さんと同じように現場で荷物を積んだり運んだりしながら、がむしゃらに働くことができた時代から安全が優先される現在までを、前社長の指導のもと過ごしてまいりました。

これまで当社は、いつの時代も一歩先を進む運送会社であることを目指し、他社とは違ったカラーを創り出してきましたが、これは一重に前社長の決断と社員皆さんの実行力のお陰だと思っています。

これからは、私が新社長として色々決断する事になります。就任してからも、基本的な方針は今までと変えるつもりはありません。以前と同様に現場の声を大切に（全員の要望や意見は反映できませんので、これまで同様に全体最適を基準とします。）、友人・知人を自信を持って誘えるような、働きやすい職場を作っていきたいと思っています。そのためには、もっと風通しの良い組織づくりを行い、人材育成に努め、皆さんの声が届きやすいようにしたいと考えています。

運送を取り巻く状況は、刻々と変化しており、決して平坦ではありませんが、これからも皆さんに協力して頂き、一丸となってより良い会社を作っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

浦尾会長挨拶

皆さん、お疲れ様です。
大成・城東で、3度目の社長退任になった、浦尾です。てか。
私の責任なんでしょうが……。

この12年間、「大成丸」の未来を「創る」ために、
あえて大きなリスクを取って、嵐の中を航海してきました。
可能だったのは、屈強な乗組員たちがそろっていたから。



これからは、「大成丸」の未来を「守る」ために、
あえて小さなリスクを取って、変化に対応していきます。
そうでなければ、錆びついて漂流してしまいます。
安心して、ポーっとしてたらダメよ！

後任の川上社長には、十分伝わっていると思いますので、
これまでと同様に、協力をお願いしますね。

社長の仕事の一番は、「決断すること！」と、私は思っています。
この点について川上社長は、まだ「若葉マーク」ですので、
ワッペンが取れる1年くらいは、「紅葉マーク」が横乗りします。

城東運輸については、7年目でようやく黒字の体制になりましたが、
まだ、社長の給料が捻出できません↓↓
今しばらく現在の体制で、新しい社長を見つけたいと思います。

皆さんと同じ65歳までは、うろうろしていますので、
これまでと同様に、よろしくをお願いします。

本当に余談

浦尾の老後の目標は、介護施設に入ったときに介護士さんから、
「あんまり、上手に触らないでね。」って云われるのを夢見ております。
目標に向かって、色々、勉強していきたいと思っております！！

